

2017年7月号

ほくし

発行所

一般社団法人 大阪北区歯科医師会

大阪市北区南森町1丁目4番28号
プールパール南森町205号室

TEL(06)6363-0016 FAX(06)6363-0046

二〇一七年度総会

H29.6.27

HP



六月二七日(火)、午後七時より大阪駅前第三ビル一
九階大阪産業大学梅田サテ
ライトキャンパスに於いて、
一般社団法人大阪北区歯科
医師会二〇一七年度総会が
開催された。定刻に西本常
務理事より開会宣言があり、
木下副会長より開会の挨拶
が行われた。西本常務理事
より点呼の結果発表があり、
現会員数一八〇名、定款第
一八条による総会定足数は
九〇名。出席者三九名、書
面表決者五七名、委任状提
出者九名、合計一〇五名で
会の成立が報告された。次
に大塚会長が暫時仮議長を
務め議長選出が行われた。
石崎先生が昨年に続き議長

に選出され挨拶を行い、議
事録署名人に一班東郷達夫
先生、七班阪本光伸先生が
指名され報告事項に移った。
報告事項の最初に物故会員
および物故会員家族に対し
弔慰黙祷が行われた。次に
佐々木専務理事より二〇一
六年度会務報告、公益目的
支出計画実施報告、二〇一
七年度事業計画並びに収支
予算について報告がなされ、
続いて上田祐嗣選挙管理委
員長より先の監事・理事選
挙の報告が行われた。その
後新入会員三名(六頁参照)
の紹介と挨拶が行われた。
議事に移り第一号議案二〇
一六年度一般社団法人大阪
北区歯科医師会会計収支決

算報告ならびに監査報告に
承認を求める件が行われた。
土岐常務理事より提案理由
の説明がなされ、三輪監事
による会計監査報告の後、
満場一致で可決承認された。
続いて第二号議案各規程の
変更のための議決機関につ
いて承認を求める件(一、
弔慰金規程・入会金、会費
及び負担金に関する規程・
役員出務費支給規程の三規
程の変更については、総会
決議を必要とする。二、入
退会手続きに関する規程・
班および班長に関する規程・
部に関する規程・選挙に関
する規程・委員会に関する
規程の五規程については理
事会決議を必要とする)の
提案理由の説明が佐々木専
務理事より行われ、これも
満場一致で可決承認された。
次に第三号議案理事・監事
選任の件が行われ「選挙に
関する規程七条」に則り理
事・監事選挙が行われた。
一般社団法人大阪北区歯科
医師会選挙に関する規程第
九条、理事選挙にあつては
候補者が二〇名以下のとき、
監事の選挙にあつては、候
補者が二名以下のときは、
投票を行わず、候補者全員
が当選者とするという規程
に則り、候補者名簿の通り、
候補者全員が当選した事が
上田選挙管理委員長より宣

言された。次に選挙に関す
る規程二十一条に従い異議
がないか尋ねたが異議はあ
がらなかった。選挙結果を
受け選挙に関する規程二〇
条に従い、「第九条による
当選者を二〇一七・一八年
度の理事及び監事として選
任すること」が大塚会長より
提案され、石崎議長より
当選者全員を一括して理事
及び監事として選任するこ
との議決が述べられ満場一
致で承認された。続いて当
選証書が代表して大塚理事
予定者、奥野監事、三輪監
事に渡され、両監事より就
任の挨拶が述べられた。そ
の後、大塚理事予定者から、
総会を暫時休憩し、臨時理
事会を開催する事が提案さ
れ、一時休憩となった。
休憩が終わり臨時理事会
の報告があり、次期会長に
大塚先生が(代表理事)会長
に選出された事と役員分担
の報告が行われた。
最後に野口副会長の閉会
の挨拶、石崎議長の閉会宣
言により閉会となった。
続いて、大阪府歯科医師
連盟北区支部総会、大阪
府歯科医師会国保組合北区
支部総会が行われ、連盟
支部長に戎彦彦先生、国保
支部長に阪本光伸先生の留
任が満場一致で確定した。

二〇二五年の万国
博覧会の候補地とし
て再び大阪・関西が
立候補しています。
一九七〇年に開催さ
れた日本万国博覧会
(大阪開催)からはや
四十七年、今日では高
度成長期の古き良き思い出
になっています。もし誘致
に成功し開催となればオリ
ンピック以上の経済効果が
あるといわれています。現
在、立候補地はグラン・パ
リ(フランス)、エカテリン
ブルグ(ロシア)、バクー(ア
ゼルバイジャン)と大阪の
四都市です。来年十一月に
開催地が決定します。また
大阪府と大阪市はカジノを
含む統合型リゾート施設の
湾岸エリアへの誘致を目指
しているそうです。ぜひと
も成功して関西を盛り上げ
て欲しいと思います。しか
しながら開催予定地が共に
大阪の夢洲であることから
カジノ万博と揶揄されてい
ます。日本では約五百万人
がギャンブル依存症である
という報告もあり様々な対
策が必要のようですが、経
済効果については大きな期
待が持てるといわれています。
これから夏本番となり
ますが皆様お体を大事にし
て頂き、どうぞ御自愛くだ
さいませ。(E)

パノラマ

二〇二五年の万国
博覧会の候補地とし
て再び大阪・関西が
立候補しています。
一九七〇年に開催さ
れた日本万国博覧会
(大阪開催)からはや
四十七年、今日では高
度成長期の古き良き思い出
になっています。もし誘致
に成功し開催となればオリ
ンピック以上の経済効果が
あるといわれています。現
在、立候補地はグラン・パ
リ(フランス)、エカテリン
ブルグ(ロシア)、バクー(ア
ゼルバイジャン)と大阪の
四都市です。来年十一月に
開催地が決定します。また
大阪府と大阪市はカジノを
含む統合型リゾート施設の
湾岸エリアへの誘致を目指
しているそうです。ぜひと
も成功して関西を盛り上げ
て欲しいと思います。しか
しながら開催予定地が共に
大阪の夢洲であることから
カジノ万博と揶揄されてい
ます。日本では約五百万人
がギャンブル依存症である
という報告もあり様々な対
策が必要のようですが、経
済効果については大きな期
待が持てるといわれています。
これから夏本番となり
ますが皆様お体を大事にし
て頂き、どうぞ御自愛くだ
さいませ。(E)

第二次大塚執行部発足

新任理事に中谷徹先生・西川尚範先生



会長
大塚 俊裕

二〇一七年度総会において、会員の皆様のご支持と、執行部役員の推薦により、伝統ある一般社団法人大阪北区歯科医師会会長に再選して頂き、誠に有難うございます。

平成九年、大阪北区歯科医師会・第一期黒川執行部のもと、初めての理事就任以来、六期十二年、高麗執行部のもとで三期六年、そして一期目の会長で、ちょうど二〇年間、役員を務めさせて頂きました。

大阪府歯科医師会役員はじめ他支部での地区長の若返りが図られる中で、時代の流れに逆行するように、高齢の私が、伝統ある大阪北区歯科医師会の会長の重責を担うことになりました。黒川執行部、高麗執行部で叩き込まれた、「和をもって貴しとなす」をモットーに、会員の先生方のご意見

を大切にし、先輩諸先生方の教えを拝聴しながら、会内融和に努めてまいりたいと思います。

今期は、新たに中谷徹先生、西川尚範先生に執行部に加わっていただき、支部を支える若い理事の先生方に、このモットーを継承していきたくと考えております。

また、歯科界を取り巻く環境は、ますます厳しさを増し、迫り来る超高齢化社会に向けて、歯科に求められる様相も変化し、支部一丸となつて、それにいち早く対応していく時代となつてきております。

学術部、医療保険部、医療管理部、地域医療部、広報部など、各部の活動も歯科界の潮流に乗り遅れないよう、各部員の先生方とともに、会員の皆様にとってプラスとなる新たな情報をお伝えできるように、努めてまいります。

たいへん微力ではございますが、この二年間、新執行部の先生方とともに、一丸となつて、会員の皆様サイドに立ったキメ細やかな

会務運営に努めてまいりたいと考えておりますので、旧に倍するお力添えをお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



副会長(医療管理・医療保険・税務)
中川 晴彦



副会長(地域医療・学術・法制)
佐々木 裕



副会長(福祉・広報)
野口 秀夫



常務理事(地域医療)
樋口 春彦



常務理事(医療保険)
天羽 隆



常務理事(総務)
西本 雅英



常務理事(庶務)専務補佐
岡田 修二



専務理事(総括)
大浦 寿哉



理事(地域医療)
中谷 徹



理事(広報)
芦澤 亮治



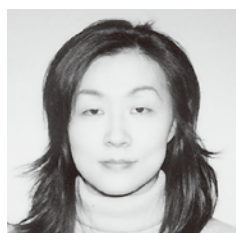
理事(福祉)地域医療
國田 浩之



理事(地域医療)
森川 裕



常務理事(会計)福祉
土岐 一仁



監事
三輪 佳子



監事
奥野 夏樹



理事(会計)広報HP
大西 秀威



理事(医療管理)
西川 尚範



理事(学術)
奥野 幾久

新人理事

理事(医療管理) 西川尚範

この度、理事の末席に置かせていただくこととなりました西川尚範です。北区歯科医師会に入会させていただいてからの五年間、医療管理の一部員として今日までお世話になってまいりましたが、今回の理事という重責に身の引き締まる思いです。

まだまだ至らぬ所も多いかと存じますが、大塚会長をはじめ諸先生方のご指導を仰ぎながら職務を全うする所存ですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

理事(地域医療) 中谷 徹

この度、地域医療担当理事を仰せつかりました中谷でございます。高麗前会長のもとで会計担当理事を務めさせて頂いた一期を除き、入会以来医療保険部員としてお世話になって参りました。幼少期より北区で育て頂いた者として、甚だ微力ではございますが地域の役に立てよう努力して参る所存です。

不慣れなことばかりで至らぬ点が多いことかと存じますが、お力添えくださいますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

学術講演会

「使いたくなる義歯を提供するには」

大阪大学大学院歯学研究科
顎口腔機能再建学講座
有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野

前田芳信 先生

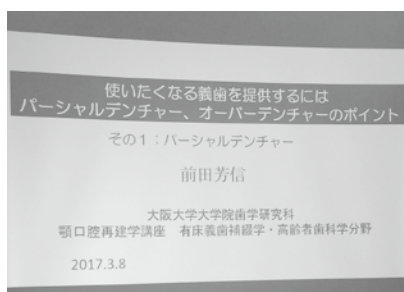
H29.3.8

HP



春寒の感じる三月八日(水)夕刻に、梅田の大阪東急REIホテル二階、オークルームにて、北区歯科医師会の学術講演会が開催された。

前田芳信教授は、大阪大



学に四〇年以上お勤めになられており、今月には大阪大学顎口腔再建科教授を退任され、来月からは特任教授に就任される予定で、一つの節目となる退任直前の貴重なご講演ということもあり、約五〇名が集い盛大に開催された。「使いたくなる義歯を提供するには」という演題で、前半は部分床義歯、後半はオーバーデンチャーの臨床における、気をつけなければならないポイントについて、自身の豊富な臨床経験と研究を基にしたご講演であった。部分床義歯のパートでは、統計によると五年間で半数

ぐらいの患者が使わなくなってしまうという実態があるということ、その主原因は装着感と見た目にあるとした。義歯を使用して頂くためには、歯科医師が患者に対して、欠損補綴の必要性についてしっかりと説明することが必要であり、生活習慣病と歯の欠損の関係性、摂食困難による食べやすいパン、ご飯、うどんなどの炭水化物中心の食生活への移行、その結果として体力低下や肥満症を導き、高血圧などの全身疾患を引き起こすメカニズム等を、科学的根拠に基づきご教授頂いた。

前田教授は、欠損補綴に対する治療コンセプトとして、①欠損を拡大しない補綴、②可能な限り中間欠損に止める、③リスクファクターを最小限に、④適合・外形・咬合・剛性、⑤メンテナンステナンスという五つの項目を重視されており、部分床義歯の設計の前処置として歯牙保存がいかに重要で、予後に強く影響するという臨床結果を示された。そのために外科処置や歯周外科、歯内療法、部分矯正を駆使した症例や、接着を用いた咬合平面の修正方法などを具体的な症例を用いて示された。特に興味深か

ったのは設計に関する内容で、何度も強調されていたのは、部分床義歯が回転しないよう設計を工夫する重要性であった。咬合の与え方に関しても、欠損部位の前方三分の二に咬合コンタクトを与え、前方半分に側方コンタクトを与えるようにするような回転を防止する工夫や、干渉が起こっていないかを目で観察するといった臨床的な義歯調整のコツなど、明日からの臨床が変わる生きた情報を述べられた。

最後に最新の話題として、ドイツでは費用を抑えたコバルトクロムを用いたテレスコープシステムを開発しているということであり、これを日本でもCAD/CAMを用いた新しいシステムにできないかと模索中であるという所で残念ながら終演となった。前田教授のいつまでも尽きない臨床に対する情熱と探究心を感じることができ、それこそが今回の講演の一番の学びであったと感じた。

(学術部・大月基弘)



大阪府歯科医師会役員と市内北部隣接七地区
(北・大淀・此花・東淀川・淀川・西淀川・福島)
役員との懇談会

H29.3.28

HP

三月二八日(火)、午後六時から本会大ホールに於いて、大阪府歯科医師会役員と市内北部隣接七地区役員との懇談会が開催された。

当支部からは執行部役員、監事、連盟支部長、国保支部長が出席した。

吉岡府歯理事の司会のもと、最初に太田府歯会長が挨拶(詳細は大阪歯界広報参照)に立ち診療報酬改定で臨床現場が正当に評価されるためには社団の学問的な力と、連盟の強固な政治力が必要であると述べられた。続いて七地区を代表して垣内福島地区代表者が挨拶を行った後、懇談が行われた。

◎大規模災害発生直後、またその後における府歯並びに地区歯科医師会として対応できることについて(尾辻大淀地区代表)

大規模災害発生時は、地区事務所の崩壊や通信網の寸断等あらゆる事態を考慮しておく必要がある。会員安否確認の後、地区は本会と連携して避難所等の歯科保健医療支援活動を行う事になる。災害発生後の時間的

経過とともにその内容が変化していくが、災害対策本部の指揮のもと、それに則って活動していく事になる。

また関係機関との連携調整にあたる災害コーディネーターの育成も必要になってくる。(片岡府歯常務理事)

診療中に災害が発生した時の対応も必要である。避難経路の確保や非常時の備品等は普段の備えがなければならぬ。個々の診療所と組織としての本会や地区の両方が機能する必要がある。(太田府歯会長)

◎在宅ケアステーションの設定をしました。今後の運営と方向性について(堀田東淀川地区代表)

二九年度予算は確定しているが、三〇年度は未定である。しかし大阪府も二七年度から始まったこの事業は継続する方針であると思われるので、何らかの予算の手当てがなされるものと考えている。事業内容については在宅歯科診療というイメージが強いが、今後は歯科専門職による口腔衛生管理、口腔機能管理、摂食嚥下リハビリテーション、

食支援といった多職種と連携した包括的な歯科医療になっていく。また地区で今後配置されるであろう在宅医療・介護連携に関するコーディネーターと緊密に対応できるキーパーソンの育成が求められる。(津田府歯常務理事)

地域医療介護総合確保基金は法令で定められているので、なくなることは当面ない。それをどう使うのかは決まっていない。また事業主体が市町村になる可能性があり、国保の都道府県化により、その赤字が解消されれば市町村には余裕が出来るであろう。これも活用されるかもしれない。(深田府歯専務理事)

◎NDB(レセプト情報、特定健診等情報データベース)が今後どのように取り扱われて、我々にはどのような影響が考えられるか(大塚北地区代表)

産業競争力会議においては、国民の『健康寿命』の延伸について、医療・健康データの利活用によるイノベーションモデルを展開し産業化をはかるとされている。歯科のNDBオープンデータは、う蝕・歯周病・喪失歯に関するものであり、今までに研究等に利用されたことはない。IT化によ

るセキュリティ対策にはHPKI(認証制度)のほか医療情報保護に関する法整備の必要がある。NDBデータの様々な利活用の裏返しとしての締付にも注視していかなければならない。(林常務理事)

◎大阪府歯科医師会国保組合の財政状況と今後の見通しについて(菅原淀川地区代表)

国からの助成金の削減、加入者の減少、給付金や高齢者負担金の増加等で財政は逼迫している。毎年経費は三〇%の自然増が見込まれ、平成二八年度から五年間毎年保険料の改正を予定している。(菅尾国保専務理事)

◎日歯連盟改革の進捗状況及び大阪府歯科医師連盟の今後の取り組み(武下此花地区代表)

従来に加えて自民党の府議団、市議団の議員連盟を立ち上げ、予算要望等の相談をしている。また「参議院議員松川るい後援会」を通じて各種の活動を行っている。組織率は九〇%超をめざし、新入会員には特に入会を勧めている。(巽連盟理事長)

日歯連盟には常任理事一名と監事一名を送りこんでいる。過去の二度に及ぶ事件の再発を避けるべく、誰が見ても合法間違いないと

高齢者のための新しい口腔保健指導推進事業

HP

三月二日(木)、三月六日(木)の二日にわたって午後二時から午後三時三〇分まで加納総合病院(天六)にて、平成二八年度地域医療部として最後の事業である「高齢者のための新しい口腔保健指導推進事業」が北地区と大淀地区合同で開催されました。この事業はデイクエア施設において、積極的に利用者への機能的口腔ケアを勧めたいだけける職員や医療従事者等を増やすため、地域医療介護総合確保基金を活用した大阪府の補助事業として、平成二八年度と二九年度の二年間に渡って実施される予定の事業です。昨年十二月一日と今年二月二日の二回にわたり説明があり、大塚会長、樋口常務、岡村部員、洪里部員の四人の先生方が参加され、準備してきました。

三月二日(木)はまず総論編として大淀歯科医師会の戸谷理事に、①誤嚥性肺炎の原因と予防法、②口腔ケアの意義と実践、③基本的口腔ケア、④機能的口腔ケア、⑤高齢者の食事と誤嚥の予防についてご講演していただきました。

二回目の三月一六日(木)は前回の続きということで、応用編として、当会の地域医療部員の岡村先生に、実践的な機能的口腔ケアについてご講演していただきました。その後、実際にデイクエア施設を利用されている患者さんに対して、唾液腺マッサージをしたり、口の働きを高める体操などを行いました。

講演を聞くだけでなく実践を行うことで、職員や医療従事者の方たちにもより深く機能的口腔ケアについて理解を得られたと思います。(担当理事・國田浩之)

税務申告説明会開催

H29.1.30

✓HP

一月三〇日(月)午後六時より、大阪東急REIホテルにおいて税務申告説明会が開催されました。

中川常務理事の司会で大塚会長の挨拶で始まり、北税務署の花房副署長の挨拶の後、元山個人課税第一部門統括国税調査官と八木資産課税部門統括国税調査官により、①確定申告についての留意事項、②減価償却資産の償却方法の改正、③セルフメデケーション税制の創設、④平成二八年

税制改正点、⑤住宅取得等資金の贈与税の非課税措置の一部改正について、⑥贈与税(暦年課税)の特例税制について詳しく説明がありました。

今年度の北・大阪福島・西・西大淀・東大淀税務署の確定申告書作成成会場は、梅田スカイビルに変更されるということです。

最後に大浦副会長からの挨拶で閉会しました。参加者は一七人でした。
(担当理事・大西秀威)

よい歯のコンクール

H29.5.18

✓HP

五月一八日(木)、午後一時三〇分より北区保健福祉センターにて「第六十六回全大阪よい歯のコンクール」北区代表者選考会が行われました。今回は平成二八年度の三歳児健診を受けられた八〇〇名の中から親子ともに健康的な「よい歯」を保たれていると健診時に判断された四組の親子に会場いただきました。

当日は硬組織・歯肉・咬合・清掃状態などの厳正な審査の上、最優良一組、優

良二組の親子を選出しました。その後、表彰式へと移り、はじめに木下北区歯科医師会副会長の挨拶、澤田好伴保健センター医務主幹による表彰状と記念品の授与、最後に尾辻大淀歯科医師会会長の総評にて幕を閉じました。なお、最優良の親子には北区代表として、五月二七日に開催される全大阪よい歯のコンクール中央審査会にご参加いただくことになりました。

(常務理事・樋口春彦)

みおつくしの会

H29.6.17

✓HP

六月一七日(土)、午後一時より西梅田にあるブリーゼブリーゼの六階「うおまん」にて、みおつくしの会が開催されました。今年は畠尾俊夫先生、遅基洋先生、前田憲昭先生、宮博文先生、渡辺道雄先生の五名の先生方が新たにみおつくしの会の会員になられ、会員数は五八名になりました。

みおつくしの会も今年で二八回目の開催になり、大変伝統のある会になってきました。当日ご参加された先生方は、大塚禮三先生、三浦康宏先生、西川亨先生、

樋口忠彦先生、加納晴彦先生、緒方満先生、上田祐嗣先生、黒川森夫先生、大西馨先生、橋本收先生、宮崎哲先生、吉田皓先生、長谷川泰彦先生、矢追秀純先生、水沼和夫先生の一五名の先生方でした。特に緒方先生は本当にお久しぶりのご参加でした。沢山の先生方にご参加いただきうれしかったです。大塚会長の挨拶に続き、大塚禮三先生の乾杯の音頭でみおつくしの会が始まりました。会の途中今年八〇歳になられた加納先生と緒方先生に記念品を

菅南幼稚園歯みがき指導と講演会

H29.6.5

六月五日(月)、午後二時より、「歯と口の健康週間行事」の一環として、大阪市立菅南幼稚園において、歯みがき指導と講演会を行いました。

大阪府衛生士会からは永井るみこさん、林貴代さん、大塚里奈さんにお越し頂き、最初にパネルシアター等による歯みがき指導をして頂きました。園児等は楽しそうに声をあげながらしっか

お渡ししました。その後、恒例のご参加いただいた先生方に近況報告をしていただきました。健康の話、趣味の話、家族の話、仕事の話など私達後輩にとっては、非常に貴重でためになる話を沢山していただきました。

最後に野口副会長による閉会の挨拶により、みおつくしの会は終了しました。少しではありますが、一昨年

より去年、また去年より今年と、ご出席の先生方が増えています。ありがたいことです。今年ご参加いただきました先生方本当にありがとうございました。ごうございました。

(担当理事・國田浩之)

(執行部出席者)

大塚会長、野口副会長、大浦副会長、佐々木専務、中川常務、土岐常務、三輪監事、國田理事、廣田部員



北歯ゴルフ同好会春季コンペ

H29
4.9

四月九日(日)、北歯ゴルフ同好会の春季コンペが、西宮高原ゴルフ倶楽部で開催されました。

今回参加者はメンバー四名に加え、ビジター四名の計一八名でした。

当日は、桜の花が咲き始めた中、初参加の先生も迎え、楽しくひとときを過ごすことができました。

成績は、今回初参加の林伸至先生が、若さ弾けるパワーでトップの成績をおさめるも、残念ながら規定により二位となり、西川亨先

生が繰り上げ優勝となりました。スコア九三のBGで吉田皓先生が三位という結果になりました。

今回の秋季コンペは九月三日(日)、伏尾ゴルフ倶楽部にて開催予定です。

和気あいあいと活動しておりますので、初心者の方でもお気軽にご参加お待ちしております。尚、ゴルフ同好会への入会を希望される先生は、土岐一仁先生または、北歯会館までご連絡お願い致します。

(樋口夏彦記)

平成29年度・北歯ゴルフ同好会春季コンペ成績							
RANK	NAME	OUT	IN	GROSS	HCP	NET	次回HCP
優勝	西川 亨	48	47	95	16.0	79.0	11
準優勝	林 伸至	47	49	96	20.0	76.0	16
3位	吉田 皓	48	45	93	10.0	83.0	9
4位	橋本 收	48	52	100	13.0	87.0	
5位	尾辻 淳	56	55	111	24.0	87.0	
6位	矢追 秀純	50	56	106	16.0	90.0	17
7位	吉川 興雄	52	56	108	18.0	90.0	19
8位	水沼 康夫	61	67	128	38.0	90.0	39
9位	田中 康隆	49	52	101	9.0	92.0	10
10位	樋口 夏彦	59	58	117	25.0	92.0	26
11位	黒川 森夫	63	63	126	31.0	95.0	32
12位	大塚 俊裕	62	50	112	15.0	97.0	16
13位	國田 浩之	63	72	135	37.0	98.0	38
14位	高麗 誠紀	60	57	117	18.0	99.0	19
15位	黒川 晃夫	62	61	123	23.0	100.0	25
16位	橋本 哲志	52	57	109	7.0	102.0	9
BB	天羽 隆	82	66	148	37.0	111.0	39
BM	三輪 佳子	104	94	198	50.0	148.0	52

※北歯コンペは、同ネットの場合の順位はハンディ上位、年齢上位、女性上位の順で決定します。敬称略/順不同



訃報



西奥守雄 先生(1班)

平成二八年十一月三〇日死去

御略歴

昭和四年三月一日生

昭和二十四年

大阪歯科大学専門学校卒業

(診療所)

西奥歯科医院

中之島三三三二二三

中之島ダイビル七階

.....



保田和雄 先生(班外)

平成二九年二月二四日死去

御略歴

昭和五年六月三日生

昭和三十一年

大阪大学歯学部卒業



奥村 勇 先生(4班)

平成二九年五月二七日死去

御略歴

昭和二年九月一〇日生

昭和二十四年

大阪歯科大学専門学校卒業

(診療所)

奥村歯科医院

天神橋二二二二三



新入会員

4班・中長 武史

(徳島大・平成二七年卒)



9班・中川 公貴

(北海道大・平成十一年卒)



(診) 中長デンタルオフィス

天神橋二二二一九

MF南森町ビル一階

F 電 〇六一六三三二四六二八

〇六一六三三二四六八〇

7班・勝部 義明

(明海大・平成九年卒)



(診) 医療法人幸恵会カッ

ベ歯科クリニック

曾根崎二二二二四

コフレ梅田三階

F 電 〇六一六三二二一九七二

〇六一六三二二一九七二



編集後記

この度の平成二九年九州北部豪雨災害により被害にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げます。

さて、第二次大塚執行部が発足しました。広報部では新たに九班中川公貴先生を部員として迎え、先生方のご協力、ご指導のもと部員一同がんばりたいと思います。

どうぞよろしくお願い致します。

